



蓬原の子

「目と目で気持ちを通わせよう」

校長 徳田 賢一

先日の蓬原小学校・校区合同運動会には、多くの皆様に御参加いただきありがとうございました。子供たちの演技や力走、また、地域種目に出場された皆様への御声援をいただき、蓬原校区の一体感を感じた一日でした。ここ数年の長引く暑さに心配することもあり、次年度は開催時期の変更を検討します。

その後は、急激に朝の空気が冷たくなり、毎朝元気に登校してくる子供たちと「立ち止まり目を見て 帽子をとって あいさつする」ことを実践しています。通りかかった地域の方から「しっかりしたあいさつができていますね」とお褒めの言葉をいただきました。これからも、地域の方々とも目と目を合わせてあいさつし、気持ちを通わせてほしいと思います。御家庭や地域での声かけをお願いいたします。

私たちは、子供たちが元気で楽しく学校生活を送れるよう願っています。道路を横断するときに、交通事故に遭わないよう、怪我や病気にかからないよう、元気にすごしてほしいと思います。また、楽しい学校生活を送るためには、自分の弱い心に負けて人の嫌がることを言ったり、やったりしないことが大切です。「このぐらいならいいかな」ということはありません。「相手を傷つけていないかな」ということをいつも考えて、日々の学校生活を送ってもらいたいと思います。

2学期も後半となりました。ふつはら秋祭り・市の音楽発表会・1/2成人式などまだまだ多くの学校行事等が計画されています。子供たち一人一人にそれぞれの行事を通して活躍の場を設定し、心も体も大きく成長させるよう取り組んで参りますので保護者・地域の皆様には今後とも本校教育活動に御理解と御協力をお願い申し上げます。



去る10月5日(日)に、「令和7年度蓬原小学校・校区合同運動会」が、快晴の青空の下、盛大に開催されました。
今回のスローガンは、

「さあいくぞ！」
一歩も引かず
力を合わせて一等賞

でした。みんなこのスローガンのもと、最後まで全力でがんばってくれました。
校区の皆様方の種目では、日頃のそれぞれの地域の団結力で、チームワークのよさを発揮されていました。
本校の卒業生である中学生が役員として決勝テープを持ったり、用具の出し入れをしたりしてくれて、大変助かりました。
地域の伝統である「有明音頭」では、大勢の地域住民の方々と一緒に子供たちが踊りました。また、「棒踊り」では、6人1組で演技するのに人数が足りない所は、中学生が入って一緒に踊ってくれました。
蓬原校区全員で運動会を盛り上げていただきました。小学生の数が年々減っていく中で、地域の方々のお力をお借りしながら、子供たちの思い出に残る運動会を今後も続けていけたらうれしいです。
蓬原みんなの協議会の皆様方や地域住民や保護者の皆様のおかげで盛大に開催できたことを感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。





